

私 たちの出会いは1歳の頃。保育園、小・中学校と共に過ごしてきました。小さい頃から歌うことが大好きで、学校の帰り道には必ずと言っていいほど、童謡を歌いながら一緒に帰りました。緑広がるお茶畑や芋畑、そして大空の広がる景色に包まれながら。

この大自然のステージから私たちの「夢」は生まれました。大人になっても夢が変わらなかつたら、一緒に歌をやっていこうね。そう交わした小学5年生の時の約束。その夢は時を越えても変わることなく、高校卒業と同時に上京。そして東京での生活をスタートさせました。生活に追われながらの音楽活動。決して容易ではありませんでしたが、不思議と辛くもありませんでした。それは自分たちの夢のためだから。



左：CD「ふるさと～枕崎～」のジャケット。三愛書店で購入できます。(3曲入り1,000円) 右：きばらん海でのステージ

そんな中でも、たくさんの出会いに恵まれた私たちは、さまざまな方々の繋がりで音楽活動を続けてきました。オリジナル曲を作り、私たち独自のハーモニーを追い求めながら。そして、どことなく自然

や情景が目に見えかぶると言われる私たちの歌。それは、枕崎の素晴らしい大地の恵の中で培われてもたらした感性であり、大切な宝物です。夢を交わしたあの頃は、あつて当たり前だと思っていた故郷や、豊かな自然。枕崎を離れたからこそ見えてくるもの。上京して故郷のありがたさを人一倍感じることができました。自分たちの「夢」や、周りの「人」、そして「故郷」に支えられながら、歌い続けられることをとても幸せに思います。そんな私たちが故郷へ捧ぐ歌として作った「ふるさと～枕崎～」。故郷への感謝の想いを込め作ったこの歌を、一人でも多くの方に届けていきたいと思えます。

今年、念願の港祭りきばらん海にも出演させていただきます。地元の方々にも私たちが歌を届けることができ、とても感謝しています。私たちの原点を再確認させてくれる時間であり、また東京できばつど!と、背中を押してもらった時間でした。本当にありがとうございます。



別府出身の茅野歩さん(左)、真茅舞さん(右)による同級生デュオ。2010年に開催された第25回吉祥寺音楽祭の吉音コンテストでグランプリを受賞。現在、武蔵野市のイベントや新宿のライブハウスを中心に活動中。

帰る場所がある。迎えてくれる人がいる。わたしたちのふるさと、枕崎。

今現在、東京の武蔵野市を拠点に活動している私たちですが、東日本大震災以降、また今までは違った出会いや活動が展開されています。東京でのライブ活動を基盤にしながら、武蔵野市の友好都市、ルーマニアからの招待で「復興支援チャリティライブ」をさせていただいたり、福島県南会津での「復興支援ライブ」もさせていただきました。その他にも、ご縁があり「NPO日本移植支援協会」のお手伝いもさせていただいています。私たちの出来ることは微力ではありますが、微力の連鎖で一人でも多くの方と共に、被災地復興や、生命を繋ぐための大きな力になればという想いです。

これからも音楽を通して私たちにできること、ひとつひとつ見つけていきたいと思っています。そして、いつかきつと故郷、枕崎に私たちの歌で恩返しできたら、そう願っています。

これからも皆様の温かい応援を宜しく願います。

クイズ! カツオめいり



■その昔、鹿籠の領主喜入氏が、長寿を祈念して踊らせた「寿星踊」。長い頭の被り物をすり合わせる滑稽な踊りのモデルとなった寿星とはどの神様のことを言うのでしょうか?

- ①恵比寿 ②大黒天
- ③弁財天 ④寿老人

【先月の答え】③北島三郎

お便り紹介

枕崎へお嫁に来て初めて食べた「カツオのちんちん」。なぜ「ちんちん」と思いましたが、字を見てなんとなく納得しました。桜木町・サクララッチ♥・52・女性

鰹珍子に多く含まれるエラスチンという成分の美肌効果で今注目を浴びていますが、むがっかい珍子を食べも習慣のある枕崎の女性陣は珍子のおかげで肌もキンゴンゴしちよです。煮たり揚げたり炒めたりダイヤメのあてに最高やつど。

今月のプレゼント

CD「ふるさと～枕崎～」(3名様)
【提供】nutmeg (ナツメグ)

豊巻さんソフトテニス西日本大会3位入賞おめでとうございませう。先月号13頁に記載。我が家の娘も、嫁にもいかずソフトテニスを楽しんでます。国体で良い結果が出せるよう、ただ、祈るばかりです。(木場町・今ちゃん・63・女性)

枕崎のソフトテニスには強者が多かっ。国体で勝つがなつこつ、松岡修造ばりの熱が声援を贈つど!カツオ!

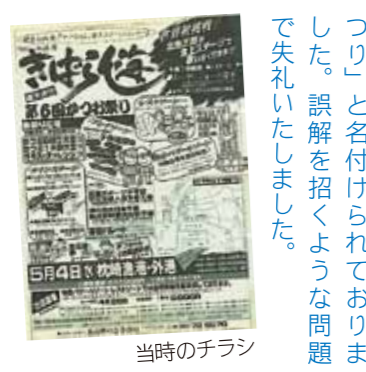
枕崎弁
「すんくしら狂句」

●兼題(丸)「疲れ」
だれやめで だれたいやち だれやちよ
(唱)「ちよ」ちゆなちよ ずんだれかぶつて
晩酌して「疲れた」と言っ奴は誰だつてんだ。
(題)「ちよ」つて言っ奴は誰だつてんだ。
ヒトツバを 食う蛾を喰らだ ヤモイどん(かだいネゴ)
(唱) 晩の窓辺は 捕り物帳だらひ

判定は しつかいせちよ ハタ迷惑
(唱) オリピック精神 柔にサッカ
蒸めつもさな 通いすがいの 婆ん挨拶
(唱) まこでふんのおち ほめころもさ
誰ちゆだち あたやそこたいの おなごぢやらい
(唱) うんにゃ居らんど そこあたいにゃ

謎掛け
「駅舎」とかけて
なんととく
「ダレどつてん、はめちけんなすまんとき」ととく、
そのころは?
※右が左下に答え

■投稿は総務課秘書広報係
TEL72-1111(内線211)
■俳句や狂句の投稿を募集しています。来月号の兼題は「とめばん：遠見番」



★応募方法 ハガキもしくはメールにて、氏名・ペンネーム・住所・電話番号・年齢・性別・クイズの答え・本紙へのご意見やご要望、枕崎への想いや身近にあった出来事などを記入の上応募ください。いただいたお便りは、ご紹介させていただく場合があります。文章は添削させていただきます。

先月のクイズの答え北島三郎さんです。船の近くで聴きましたので、姿がよく見え、声もよく聞こえました(鹿籠麓町・85・女性)

お見事、正解でございます。海の上でのステージ素晴らしいかったですね。さて、この場をお借りしてお詫言を申し上げます。先月号の問題では「きばらん海港まつり」でのステージの様に思われた方もいらつしやつたかと思ひますが、実際にさぶちゃんが歌つたのは第6回かつおまつりのステージでした。このときは左のチラシのように、「88南薩摩きばらん海第6回かつおまつり」と名付けられておりました。誤解を招くような問題で失礼いたしました。

南溟館
イベント情報

開 9:00～17:00
※入館は16:30まで

休 毎週月曜日
※月曜日が祝祭日の場合は翌日

問 TEL72-9998

全国移植者スポーツ大会
パネル写真展

- 会期 9月22日(土)～30日(日)
- 会場 第1展示場・市民ギャラリー
- 主催 NPO法人日本移植者協議会、鹿児島県移植者の会
- 観覧料 無料

第8回墨龍会移動枕崎展

鹿児島市立美術館でも開催される鹿児島墨龍会水墨画展の移動展

- 会期 10月2日(火)～8日(月)
- 会場 第1展示場・市民ギャラリー

●主催 鹿児島墨龍会
●観覧料 無料

南溟館の日～定期コンサート

毎年10月第1土曜日を開館記念日「南溟館の日」として行います。開館時間を午後9時まで延長して、来場者にコーヒーや枕崎菓子工業組合提供のお菓子のサービスを行います。南溟館定期コンサートも開催します。

- 日時 10月6日(土)
- コンサート 枕崎マリンコーラスとその仲間たち 午後2時～

ナウス・ジャズ・オーケストラ
コンサート

- 日時 10月7日(日) 午後3時～
- 会場 南溟館(第2展示場)
- 主催 ナウス・ジャズ・オーケストラ、風の芸術展実行委員会
- 入場料 一般2,000円(当日2,500円)、小・中学生1,000円(当日1,500円)、それ以下は無料

松山孝小品展～テーマ：気配

- 会期 10月10日(水)～18日(木)
- 会場 第1展示場・市民ギャラリー
- 観覧料 無料

新刊紹介

- 清須会議 三谷 幸喜(著)
- お父さんのVサイン そうまこうへい(作) 福田 岩緒(絵)
- 鳥に単は似合わない /阿部 智里(著)
- おひげ おひげ /内田 麟太郎(作) 西村 敏雄(絵)
- 一般書 ○児童書

ホームページ(市からのお知らせ)に、すべての新着本の情報を掲載しています。ぜひご利用ください。
※図書館内掲示板(玄関前)、1・2階カウンターの新着本リストでもすべてご覧いただけます。

高齢者にすすめる本展

高齢者の方々に読書を楽しんでいただくために選書した本を展示しています。もちろん、世代を問わずお読み下さい。

期間 9月23日(日)まで
場所 1階カウンター前

100歳の流儀 新藤 兼人(著)

要領よく生きなければ競争に負けると思っているなら、それはまやかしてである…。100歳の映画監督が遺す、生き方のレッスン。著者のこれまでの書き物や話したことなどを再構成。

大活字・朗読CDもご利用ください

- 大活字本は細かな字が苦手な方も大きい活字で楽ちんに読めます。
- 朗読CDは声で語られることで、作品を奥深く味わえます。

※どちらも通常の図書と同じく貸出ししています。

図書館
だより No.245

市立図書館 72-9254
★開館時間 9:30～18:00

カレンダー 9月10日～10月9日

日	月	火	水	木	金	土
	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	1	2	3	4	5	6
7	8	9				

休館日
●おはなしのへや 午後3時～(絵本と紙芝居の読み聞かせ)